

令和6年度 春期企画展

よそおいの 古代人の

令和7年

3月15日(土) ~ 6月15日(日)

和歌山県立紀伊風土記の丘

和歌山市岩橋 1411 TEL 073-471-6123
HP/ www.kiifudoki.wakayama-c.ed.jp

せんし 先史より日本列島の人々は、アクセサリーや化粧など

けしやう

様々な方法でよそおいを凝らしてきました。

和歌山県内の遺跡からは、発掘調査により縄文時代から奈良

いせき

じやうもん

時代の様々なアクセサリーが出土しており、古代の人々のよそおいに関する多くの情報が得られています。また、県内外の遺跡から見つかる縄文時代の土偶、古墳に立て並べられた埴輪、飛鳥時代の古墳壁画の表現などからは、当時のアクセサリーの装着方法、服装や髪形、化粧やイレズミなど、出土品のみの観察からだけでは明らかにできない古代のよそおいについてうかがい知ることができます。こうした遺跡からの出土品や関連資料からわかる古代人のよそおいは、単なるおしゃれに留まらず、魔除けなどのまじないや、その人物の役割・地位・出身といった性格を表すなど、時代・場面に応じて様々な意味が込められたと考えられます。

展示では、玉を中心とするアクセサリーや、当時の服装等のがかりとなる考古資料を通じて、古代の人々のよそおいの多様性や、よそおいに込められた意味を紹介いたします。

第1章 縄文・弥生時代のよそおい — まじないとよそおい —
第2章 古墳時代のよそおい — 身分や役割をあらわす —
第3章 飛鳥・奈良時代のよそおい — 天皇中心の国づくりとよそおい —
第4章 中世以降のよそおい — おしゃれと生活 —

展示講座① (春期企画展) 令和7年4月13日(日) 13:30 ~ 15:30

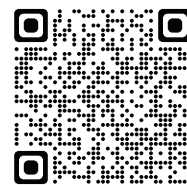
対象 小学生以上

定員 30名

参加費 資料館入館料+資料代

受付開始日時 令和7年3月28日(金) 13:00 ~ ※定員になり次第終了。

申込み方法
・電話で申込む。(TEL 073-471-6123)
・紀伊風土記の丘資料館受付で直接申込む。
・ホームページから申込む。
※当館ホームページ【近日開催イベント】より応募フォームにて申込みください。
※応募フォームのリンクは【受付開始日時】以降に表示されます。



↑申込みはこちらから↑

表左上から 垣谷遺跡(白浜町) 玦状耳飾(個人蔵):縄文時代

船戸山古墳群(岩出市) メノウ製勾玉(和歌山県教育委員会蔵):古墳時代

天王塚古墳(和歌山市・特別史跡岩橋干塚古墳群) 銀製魚形步揺(和歌山県教育委員会蔵):古墳時代

花山6号墳(和歌山市・岩橋干塚古墳群) 銀製垂飾(和歌山市蔵):古墳時代

大谷山22号墳(和歌山市・特別史跡岩橋干塚古墳群) 盾持人埴輪(和歌山市蔵):古墳時代

大日山35号墳(和歌山市・特別史跡岩橋干塚古墳群) 双脚輪状文形冠帽を被った人物埴輪【重要文化財】(和歌山県教育委員会蔵):古墳時代

船戸山古墳群 金製耳環(和歌山県教育委員会蔵):古墳時代

晒山10号墳 金製垂飾(和歌山市蔵):古墳時代

井辺前山6号墳(和歌山市・岩橋干塚古墳群) ガラス製小玉・ガラス製勾玉・トンボ玉・碧玉製管玉(和歌山県教育委員会蔵):古墳時代

根来寺遺跡(岩出市) 香炉(和歌山県教育委員会蔵):室町時代

船岡山遺跡(かつらぎ町) ヒスイ製大珠(和歌山県教育委員会蔵):縄文時代

背景:大日山35号墳(和歌山市・特別史跡岩橋干塚古墳群) 双脚輪状文形冠帽を被った人物埴輪【重要文化財】(和歌山県教育委員会蔵):古墳時代

和歌山県立紀伊風土記の丘

和歌山市岩橋 1411 TEL 073-471-6123
HP/www.kiifudoki.wakayama-c.ed.jp

開館時間: 9:00 ~ 16:30 (入館は 16:00 まで)

休館日: 毎週月曜日(5/5(月)、5/6(火))は開館、翌5/7(水)休館

入館料: 一般 190円(150円) / 大学生 90円(70円)

※()内は有料入館者20名以上の団体料金

※高校生以下、65歳以上、障害者、県内に在学中の外国人留学生は無料(要証明書)